

移住・定住ターゲット

— 仮説・第1版 —

① 共働き・子育て生活再設計型

人物像

結婚、出産、子どもの成長、住宅取得等を契機として、現在の住まい、働き方及び子育て環境を見直そうとしている世帯。

移住の主な引き金

子どもの誕生・成長、住宅の手狭化、小学校就学、夫婦いずれかの転職・転勤、親からの子育て支援、将来の介護、近隣との関係。

解決したい課題

住宅費、通勤・通学負担、共働きと子育ての両立、保育・教育環境、子どもの遊び場、家族時間及び夫婦時間の不足。

各務原市に期待する価値

適度な地価・家賃、子育てに理解のある就業環境、保育・教育の安心、公園や屋内遊戯施設、買い物・医療・交通が生活圏内で結び付く日常。

実現したい人生

家計や住宅ローンに追われず、夫婦が働きながら、子どもとの時間、自分の時間及び家族の将来を大切にできる暮らし。

② 若手転職・生活再構築型

人物像

都市部で働きながら、長時間通勤、残業、狭い住環境等に疲れ、仕事中心の生活から、自分らしい人生へ組み替えようとしている若手社会人。

移住の主な引き金

心身の疲労、転職、婚約・結婚、将来の子育てへの不安、趣味や自分の時間を失ったことへの違和感。

解決したい課題

長時間通勤、満員電車、残業、都市部の高い家賃、狭い住まい、趣味や余暇の不足、将来のキャリアへの不安。

各務原市に期待する価値

強固な産業基盤、専門性を生かせる仕事、安定した収入、職住近接、広い住まい、公園・自然・趣味を楽しめる時間と空間。

実現したい人生

仕事を人生の目的ではなく手段として位置付け、安定して稼ぎながら、家族、趣味及び自分の時間を取り戻す暮らし。

③ 地元回帰・関係性再接続型

人物像

都市部での就業や一人暮らしを経験した後、結婚、同棲、親の高齢化、将来の家族形成等を意識し、実家には戻らず、自立を保ちながら地元や家族との距離を縮めようとする層。

移住の主な引き金

結婚・同棲、親との関係の見直し、都市生活の疲れ、生活コストへの負担感、車を持つ暮らしへの志向、将来への漠然とした不安。

解決したい課題

実家との距離、転職、住まい探し、都市的利便性を失う不安、生活コスト、車を持ってない不便さ、今後の結婚・子育て像が描けないこと。

各務原市に期待する価値

岐阜・愛知双方へのアクセス、一定の都市的利便性、手頃な住まいと駐車場、働く場所、自然や公園、実家や友人とつながりやすい距離感、転勤に左右されにくい安定した生活基盤。

実現したい人生

親や友人との関係を保ちながら、自分の仕事、住まい及び家族を築き、固定費を抑えつつ、趣味や貯蓄、将来の子育てに時間とお金を使える暮らし。

④ 若年定着・初回定住型

人物像

進学、就職又は初めての一人暮らしを迎える学生・若手社会人であり、将来像はまだ明確ではないものの、これから生活の拠点を選ぶ層。

移住・定住の主な引き金

進学、就職、一人暮らし、転職、パートナーとの出会い、将来のU・Jターン。

解決したい課題

将来への漠然とした不安、仕事や住まいの選び方、経済的自立、若者向けの遊びや交流、地域との接点及び進路の道しるべの不足。

各務原市に期待する価値

働きやすさ、家賃負担の軽さ、生活利便性、若者が集まる場、趣味や余暇の充実、将来の結婚・住宅取得・子育てまで見通せる暮らし。

実現したい人生

社会人として無理なく自立し、自分の可能性を試しながら、将来的には家庭、仕事及び住まいを安定して築ける生活。